



図6.12 系統樹の樹形に関するパラメータ数の違い

(a) 分子時計を仮定しない場合、すべての枝の長さが独立に最適化されるため枝の数だけ自由パラメータ数が増える。 b_7 は折りたたまれて描画されているが実際は1本の枝である。(b) 分子時計を仮定する場合、共通祖先から派生するすべての系統で一定 ($b_2 = b_3$, $b_1 = b_4 + b_2$, $b_6 = b_5 + b_4 + b_2 \dots$) という制約があるため内部節の高さ ($N_1, N_2 \dots$) が自由パラメータとなる。